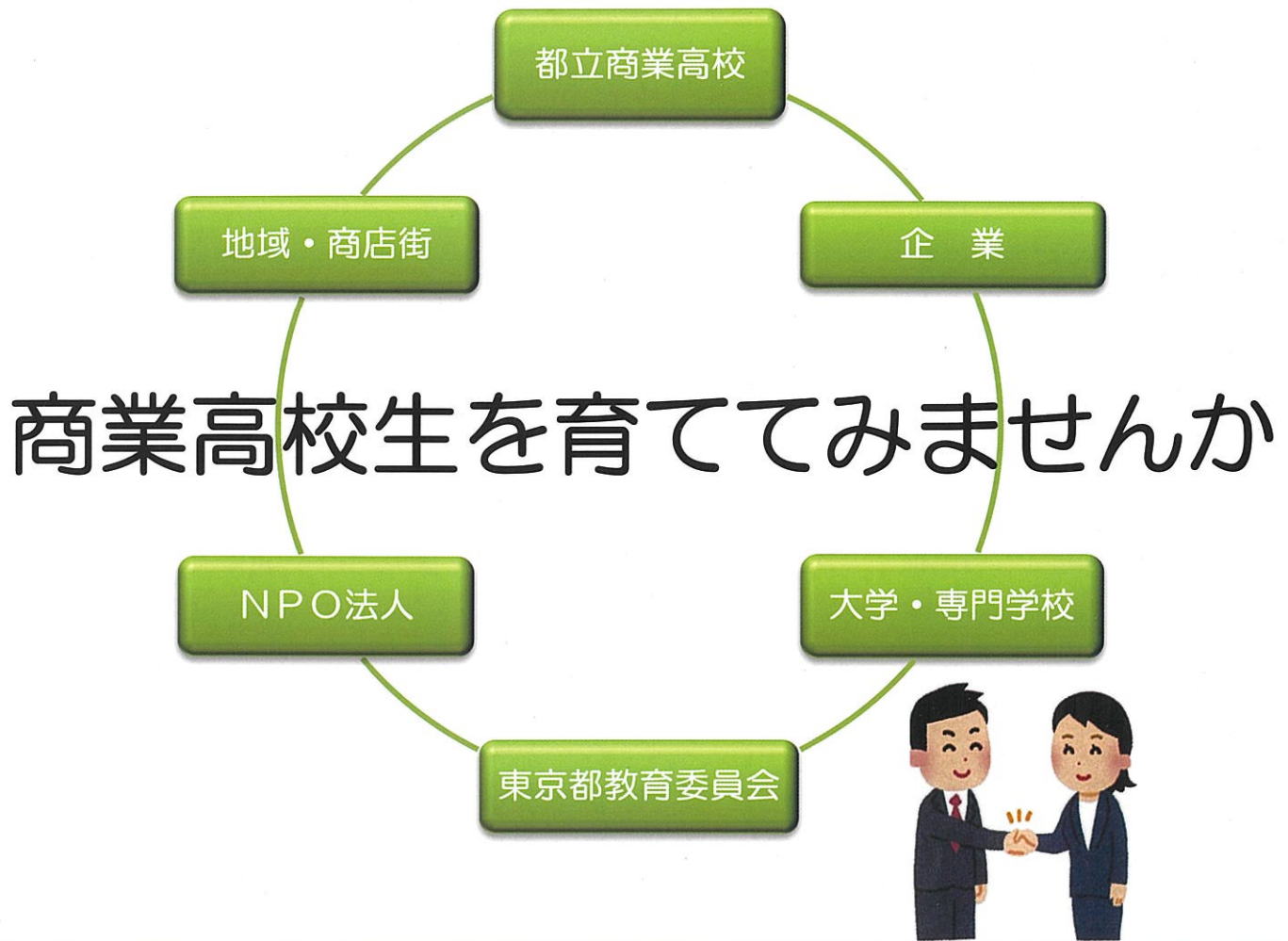


商業教育コンソーシアム東京



若くしなやかな感性をもつ商業高校生の育成に御協力ください
高校生のアイデアをビジネスの場に活用してみたいはいかがでしょうか

企業や大学等の皆様に御協力いただく場面は様々です。
下記は、具体的な体験内容の例です。一部でも、御協力いただける場合は事務局に御連絡ください。

企業・大学等の人材育成力の提供

- ・新人研修等のノウハウの提供
(ビジネスマナー 等)
- ・研修プログラムの提供
(営業研修、企画研修 等)
- ・アシスタント・ティーチャーの協力

企業活動等の体験

- ・商品、企画開発等の課題提供
(約3か月の間で3~4回程度、実務の視点から指導をお願いします。)
- ・ジョブシャドウイング等の実施
- ・販売促進活動への参加

企業を知る

- ・企業のPR活動への協力
- ・ビジネス活動に関する講話
- ・企業人インタビューへの協力
- ・地域の社会貢献活動への参加

商業教育コンソーシアム東京 事務局

〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号 都庁第二本庁舎 15階

東京都教育庁 指導部 高等学校教育指導課 TEL: 03-5320-6845

ホームページ: http://www.kyoiku.metro.tokyo.jp/school/content/consortium_tokyo/consortium_tokyo.html

公式 Twitter: 「@consortiumtokyo」にて活動内容を紹介しています。



ホームページ

東京都教育委員会

商業教育コンソーシアム東京とは

東京都教育委員会は、都立商業高校生がビジネスを実地に学べる機会を拡充するために、企業や地域社会等と共同し必要な授業支援を行う組織として、「商業教育コンソーシアム東京」を平成30年7月に設置しました。

「商業教育コンソーシアム東京」は都立商業高校に通う生徒の資質・能力の伸長を願い、企業や地域社会等と都立商業高校との連携が円滑かつ継続的に続くよう、橋渡しのお手伝いをします。

事業目的

都立商業高校と企業やNPO法人、大学・専門学校、地域・商店街等が連携し、都立商業高校生にビジネスを実地に学ぶ機会を拡充します。

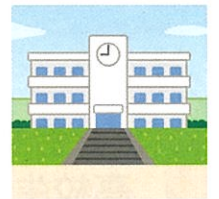
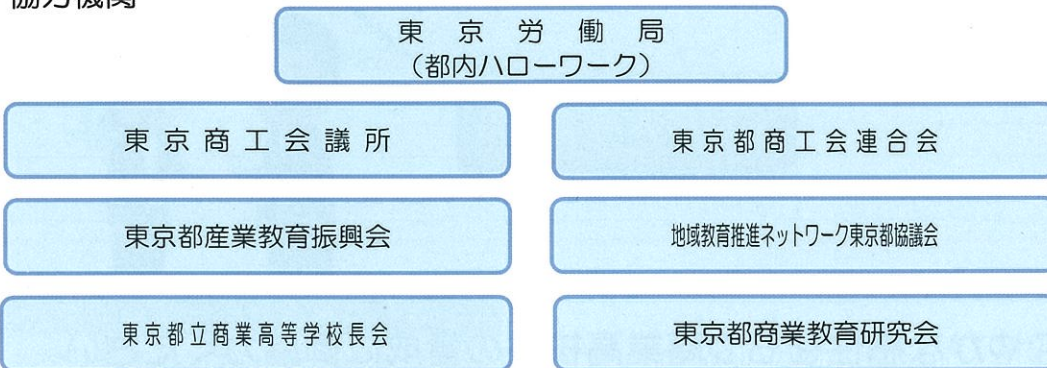
事業内容・組織

企業や地域社会等と都立商業高校の橋渡しをします

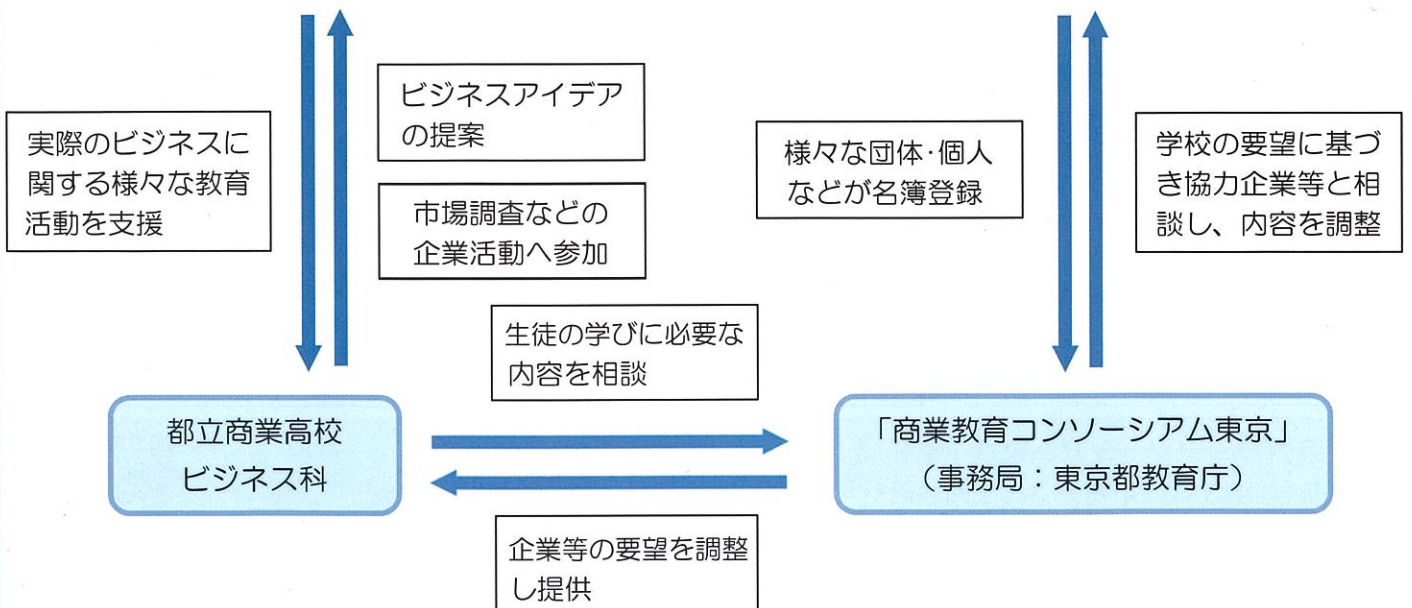
- (1) 企業、NPO法人、大学・専門学校、地域・商店街等の募集及び協力依頼
- (2) 都立商業高校の要望の把握
- (3) 都立商業高校と協力企業等との連絡調整
- (4) その他コンソーシアムの目的を達成するために必要な事業



協力機関



商業教育コンソーシアム東京 協力企業等



都立商業高校が変わりました

ビジネスを考え、動かし、変えていくことができる力を育むために



これからの時代に即したビジネス教育を実践するビジネス科へ改編

◆平成30年度入学生から次の都立商業高校7校の全日制課程は「ビジネス科」に学科が変わりました。

対象校：芝商業（港区）、第一商業（渋谷区）、第四商業（練馬区）、葛飾商業（葛飾区）、第三商業（江東区）、江東商業（江東区）、第五商業（国立市）

御協力をお願いしたい科目（主な授業の紹介）

1学年 東京のビジネス（「ビジネス基礎」の授業内で実施）

東京都作成の補助教材「東京のビジネス」を使用します。「東京のビジネス」は東京の産業やビジネスに焦点を絞った補助教材です。

企業や地域等を訪問し課題を発見し、解決策を考え発表します

目的

- ◎東京の産業やビジネスに関する基礎的な知識と技術を調査・研究を通して習得すること
- ◎ビジネスの諸活動に適切に対応することができる能力と態度を育むこと

特徴

- ◎ビジネスの諸活動を実地で体験できる取組を重視します。
- ・実際にビジネスに携わっている外部講師による講話を実施します。
- ・身近な地域社会についての調べ学習を行います。
- ・地域経済の活性化に関わる調査・研究を行います。
- ・調べ学習、グループワーク、発表を繰り返し行います。



2学年「ビジネスアイデア」

目的

- ◎ビジネスに関する課題の発見と解決を図る学習を通して、マーケティングをはじめとする商業に関する専門的な知識と技術を習得すること
- ◎ビジネスについて創造的に考える能力と態度を育むこと

特徴

- ◎企業等の支援により新たなビジネスモデルを創造し、「ファッションブランドを立ち上げる」や「お菓子のパッケージを考える」などのビジネスアイデアを提案できるように、課題解決型の授業を行います。
- ◎様々な思考ツールを活用して、ビジネスについて考えます。
- ◎外部講師による講話やフィールドワークを行います。



企業や地域の活性化のための企画（案）を発表します

企業等による都立商業高校に対する支援例

都立商業高校は、新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じ、企業、NPO法人、大学・専門学校、地域・商店街等の御協力により、生徒に地域交流や地域活性化に関する体験、マーケティング活動や新商品の開発に関する体験、企業が取り組むCSR活動に参加する体験など、多くの授業で支援いただきながら、ビジネスを実地に学ぶ機会を拡大しています。



商品パッケージの企画



旅行商品の企画



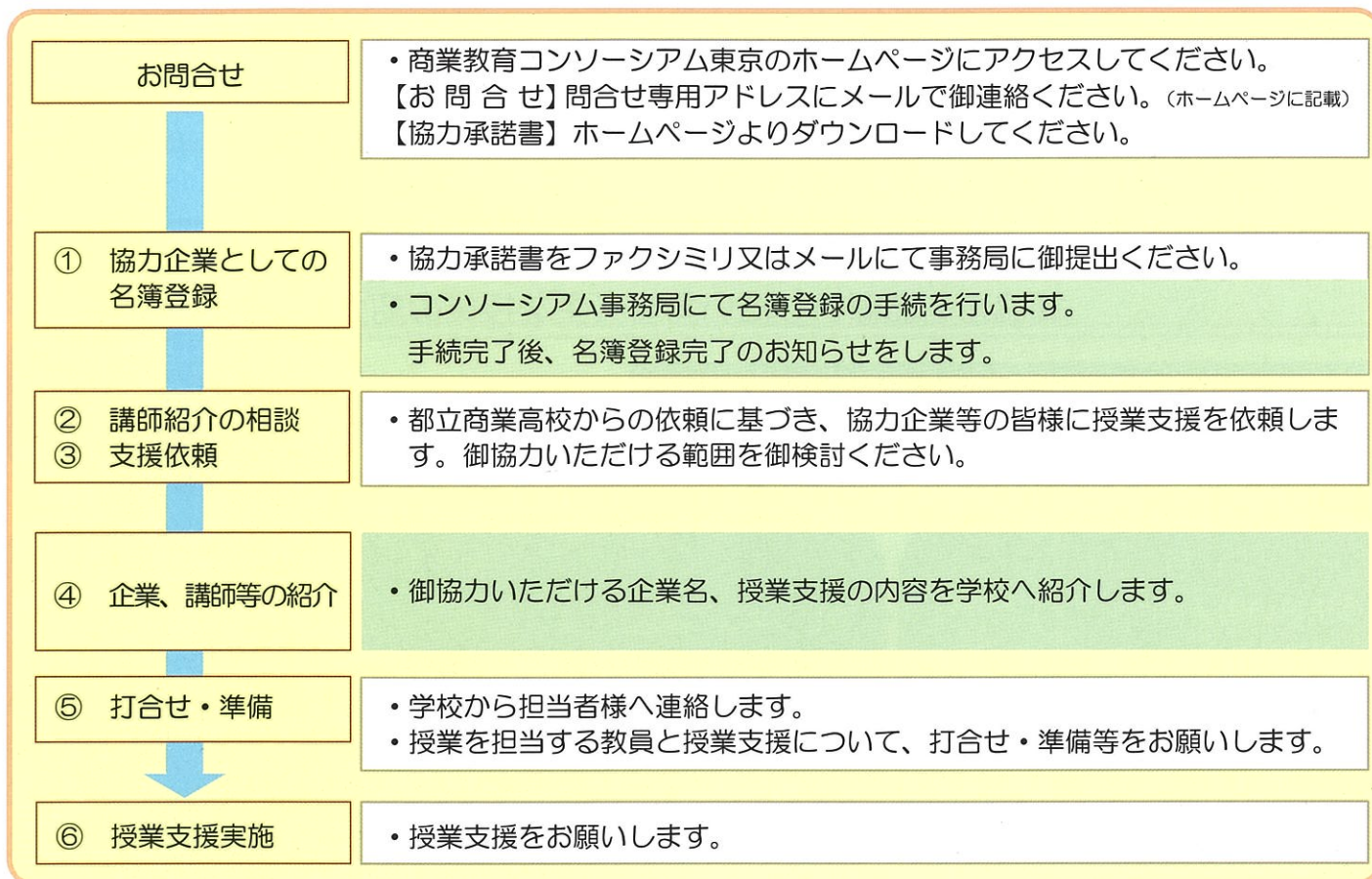
お弁当の企画



クッキーの企画

御支援・御協力くださる企業・大学等を募集しています

都立商業高校生の育成のために「コンソーシアム協力企業等」
として名簿登録をお願いします



商業教育コンソーシアム東京 Q&A

Q. 名簿登録するとインターンシップを受入れなければならないのですか。

A. インターンシップの受入れとは異なり、講師やアドバイザーとして教室で授業の支援を行うことが基本となります。

Q. 協力したいのですが、どのような内容で協力できるのでしょうか。

A. 授業における講話や調べ学習における講評・指導、生徒の活動場所の提供などを想定しています。協力いただく内容については、御相談しながら検討し、内容を決めていきます。

Q. 授業支援を行うためには、どのような手続が必要ですか。

A. 協力企業等として名簿登録が必要になります。商業教育コンソーシアム東京のホームページより必要書類をダウンロードの上、事務局までお申し込みください。

Q. 名簿登録をした場合、事務局からの依頼に必ず応じなければならないのでしょうか。

A. 協力企業等の方からの支援希望内容と学校のニーズに基づき、対象校、協力いただく内容、時期・回数等は調整させていただきます。

Q. 名簿登録に費用は必要ですか。

A. いいえ、費用の負担はありません。

Q. 授業支援は無償で行う活動ですか。

A. 都の規定に基づいて、講師又はアシスタント・ティーチャーに対し、一定額の謝金をお支払いします。



都立商業高校では、掲載例以外にも様々な取組を行っています。詳しくは、各学校のホームページを御覧ください。また、「商業教育コンソーシアム東京」の公式Twitterでは都立商業高校と企業・大学等との連携を紹介しています。

商業教育コンソーシアム東京

🔍 検索



Twitter

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

R70

全国紙協会の70%再生紙を使用しています。印刷・製本工程で環境にやさしいインクを使用しています。